

1班 人と人の絆を紡ぐまち (福祉、防災、防災、地域活動 など)

将来都市像
絆・自然・文化 天気
あふふふふふふふふふ

【目標】
誰もが安心(喜)せるまち。
市民一人一人が互いにいたわり
学び合いをかう。絆を
紡ぎ、地域で生き、支え
合うまちをめざします。

今後目指すフーズ

広く集える場所がある⇒防災にもつながる
"幸せを感じられる人"が生きがいをもつ
若年層が親世代の世話をし、支える。

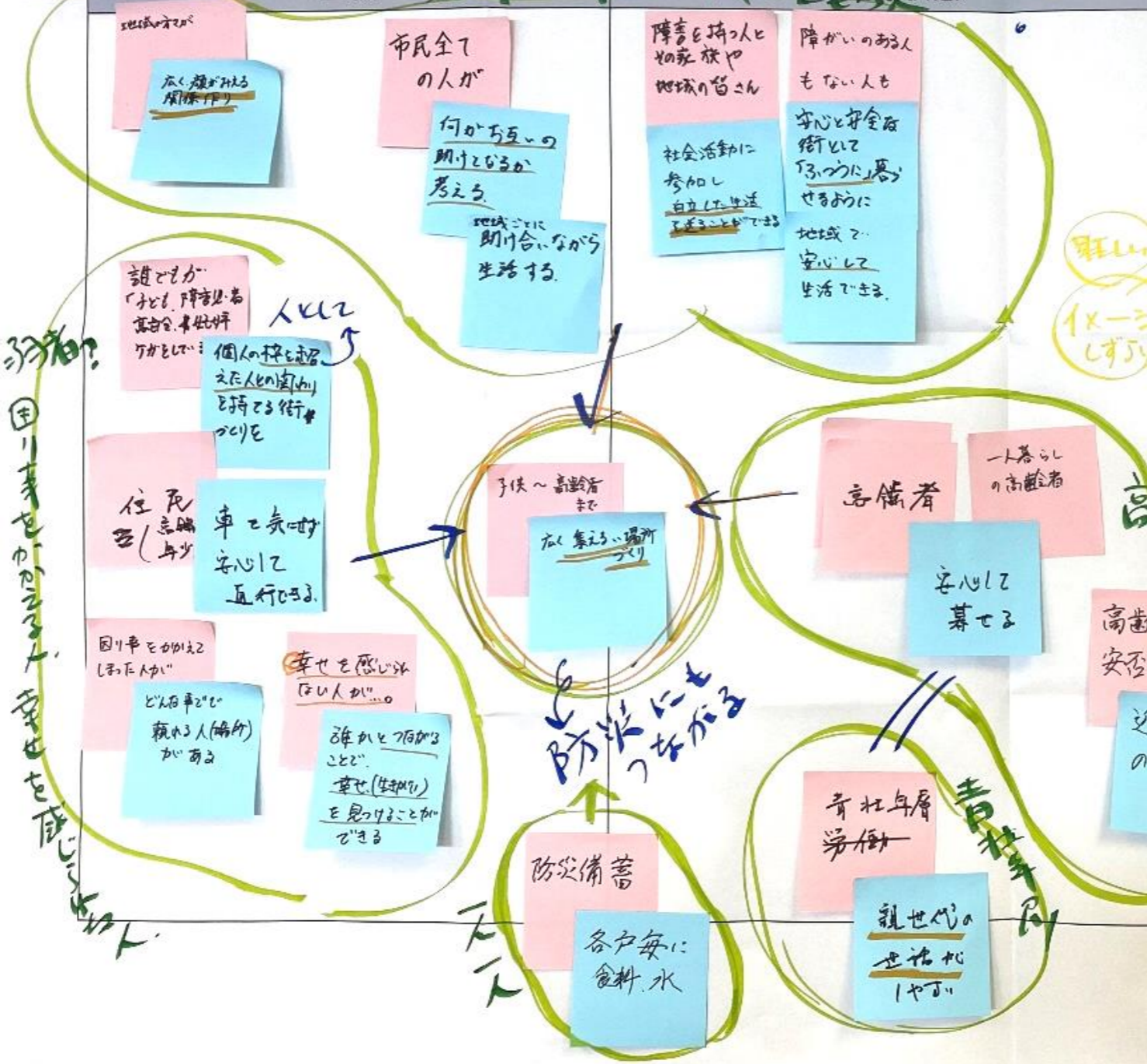
現状 地域・市民・防災 目指す状態

現在の施策の方向性

- 地域力の向上を図る
- 福祉や防犯・防災の施策においてお互いに助け合える
- 地域包括ケアシステムを進める
- 防災に対する強靱なまちづくりを進める

今後目指すフーズのキーワード

- ・障害・高齢の持を二に"人として"由る
- ・子育てをみて親世代の世話人。
- 困り事、"幸せを感じられる人"をとらえる。

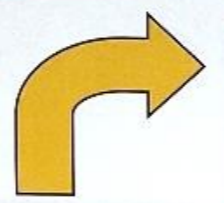


教育のあり方
10年で変化する
マスク生活
で意見言い
づらくなった
紙とPCの
ミックス

大切にされるまち（子育て・教育 など）

心のマスクをも
はずせるように!!

小4の壁
小1の壁



今後目指すフーズ

主役は
一人では
ない

子育て中
ではない
人の参加

親が元
気になる
子どもも元
気になる

まちぐるみ
地域ぐるみ

キズナを
結ぶため
の取組
必要

主役		現状		現在の施策の方向性	
困った 悩んだ）人が	学校と家 が 学校 が	新時代に 対応して いける	自分の責任 をしっかりと とる 笑顔 を見られる	子どもたちが健やかに育ち、様々な力を育める	
子育てに 困難感 をかかえている人	学校と 保護者が	離れて 話せる (信頼関係) 互いに 尊重しあえる	放課後 右動き場 を確保	どの家庭環境にある人でも安心して子育てができる	
子育てしている 大人が	全ての 子ども 子ども たちが 子ども たち が	やりたいこと ができて いる	一人じゃない と感じられる	地域社会の絆により次代を担う子ども達を育てる	
地域の 人たちが	全ての子ども が 中の子 が	認められる 場を見つけ (PTA等)の 連携が	均一な 支援と受付け	義務教育終了までに自発的に行動できるよう社会で 生きていく基礎を身に着ける	
子育て中の 父親	中の子 が 中の子 が	話し合 い(学校) で育見 参り出来る	困ったときに 親以外の 親の窓口 を設ける	今後目指すフーズのキーワード	
子育て家庭	様々な事情で 一人で留守番 が出来る子 ども(児童)	皆で見守る 仕組みを作る	サポートが 届く 一時預かり が出来る 全ての小学校に		
	発達に 課題を有する 人(子)が		情報や 支援に アクセスし やすい		

大事なものはわかっている!!

3班 健幸（けんこう）長寿のまち（健康・医療、スポーツ など）

今後目指すフレーズ

市民一人ひとりが健康で心豊かな生活を送る

医療・介護の連携を含めた地域医療が充実している

誰もが、いつでも、どこでも、いつまでの、身体を動かしたくなるような環境づくりにより、市民の健康・体力づくりに取り組む

今後目指すフレーズのキーワード

身近に
気軽に

**現役世代が睡眠・食・運動の重要性を
意識して、できることから取り組んでいる**

現在の施策の方向性

市民一人ひとりが健康で心豊かな生活を送る

医療・介護の連携を含めた地域医療が充実している

誰もが、いつでも、どこでも、いつまでの、身体を動かしたくなるような環境づくりにより、市民の健康・体力づくりに取り組む

今後目指すフレーズのキーワード

身近に
気軽に

主役

市民の誰もが

平日仕事で忙しい人が

現役世代のうち

サトルメンが

働く世代や
子育て世代

子育て世代が
相乗（相乗効果）

若者世代が
相乗（相乗効果）

若者世代

学生

70歳前後

高齢者（1994）

定年後の生活

今後目指すフレーズ

幸せを感じられる

幸に笑顔の
いれること

（離乳食）
相乗効果

睡眠を
意識
できている

勉強向上
睡眠時間を
確保
できている
に付合がる

健康づくり
を意識
できている

参加しやすい
健康 教室

少しい運動を
する

80歳まで
健康生活

フレイル
予防できる
健康寿命
が伸びた

負担（身体）に
参加（取り組み）
スポーツ施設

フジザ、70
歳

スポーツ（特）
睡眠、
バランス
意識でき

週末運動
がしやすい
環境がある

家から出た
身体を動か
す

相乗効果

睡眠

健康づくり

運動

健康づくり

4班 みどりあふれる持続可能なエコタウン (環境 など)

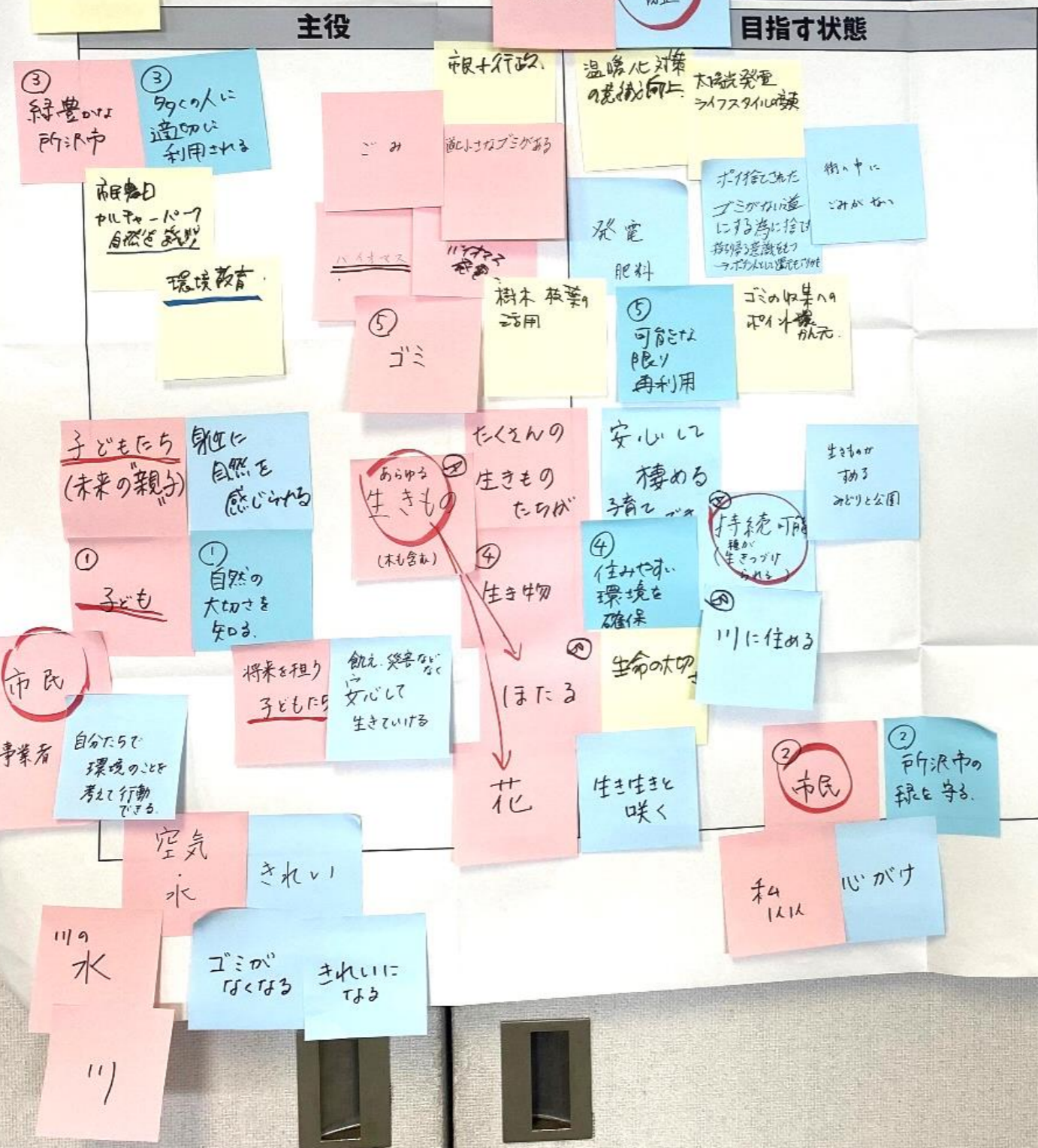
実際の体験
が大切
調べ学習
林向学校

学校
(授業)
市民の
声

市民
生物多様性

後目指すフーズ

主体は市民と生き物 → 活動につながる計画



現在の施策の方向性
低炭素社会を構築する
自然と共生できる緑豊かなまちと心豊かな暮らしを 未来の子ども達に引き継ぐ
循環型社会を形成
環境分野と教育、福祉、健康、産業が有機的につながり、 持続可能なまちづくりを進める

今後目指すフーズのキーワード

市民
生き物

それぞれが
主役

→ 主体を「生き物」とした
活動の計画を!!

実践 (環境教育、ゴミ処理について
体験の場、etc...)

すでにある!

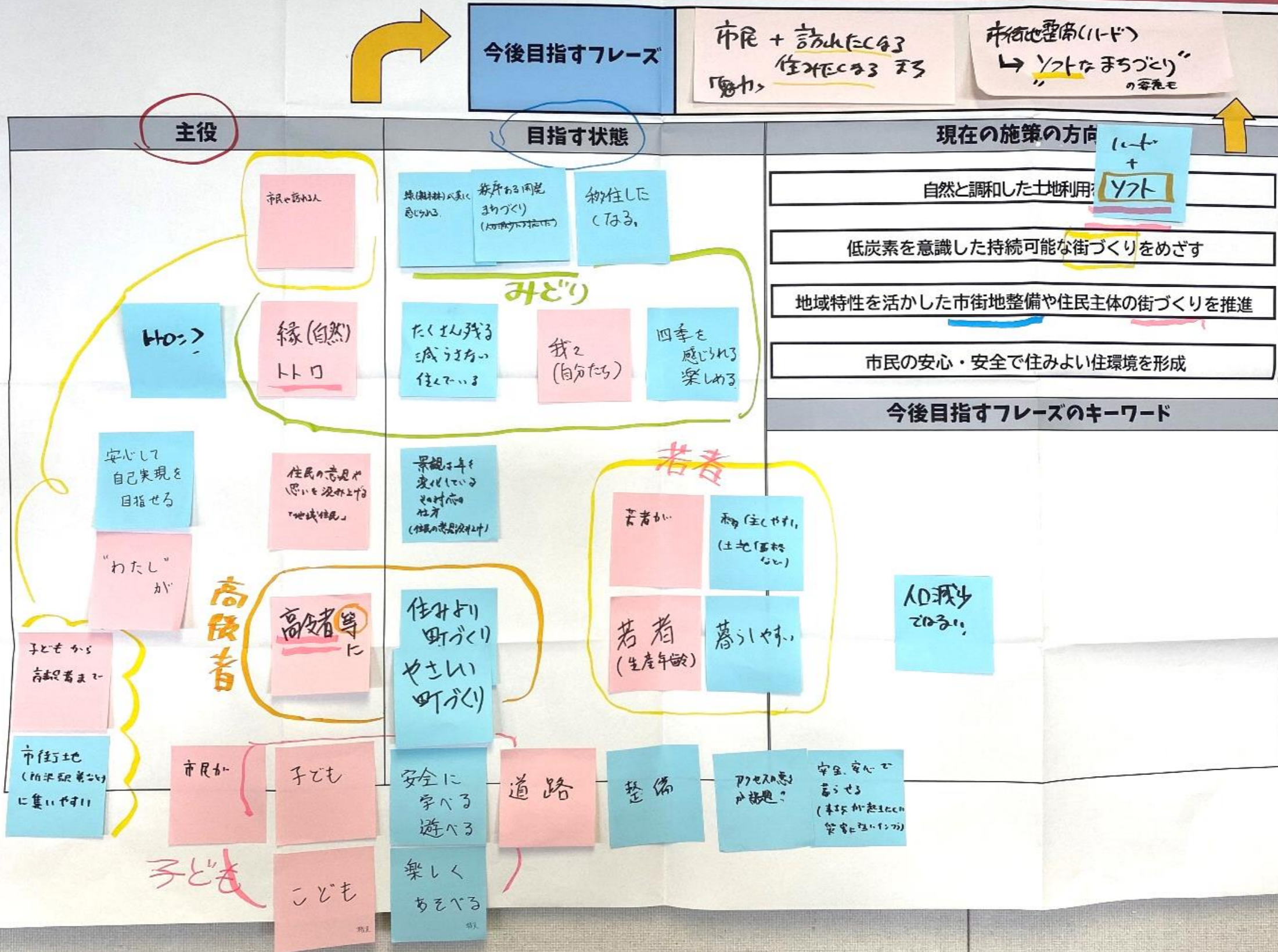
5班 魅力・元気・文化を誇れるまち (産業・文化 など)

農業 お茶 公園

今後目指すフレーズ
・市外の人(外国人含む)に魅力をPRある
・市外の人(外国人含む)が誇りに思えるブランドのあるまち
・農業、仕事、自然...などが新しく色々している

主役	目指す状態	現在の施策の方向性
<p>自然 国際交流</p> <p>(外国人含む) 市外の人に</p> <p>住んでいる人が</p> <p>外国人市民と共に</p> <p>住みやすい</p>	<p>PR強く</p> <p>認知度を上げたい</p> <p>メディアにアピールしたい</p> <p>外国人観光客へのPR</p> <p>野菜</p> <p>ブランドがある (例) 桜の東川(観光化)</p> <p>お休みも楽しい!</p> <p>地元野菜の需要上がる</p> <p>農業の人材増やす</p>	<p>各産業が自然環境や文化、芸術などと複合的につながり、魅力あるまちづくりを進める</p> <p>元々持っている文化や伝統を守り、次代に継承する</p> <p>「新たな文化」と合わせて、まちの魅力として国内外に積極的に発信</p>
今後目指すフレーズのキーワード		
<p>新しいことと していく (守るだけでなく...)</p>		

6班 自然と調和する住みよいまち（都市計画 など）



7班 未来(あす)を見つめたまちづくり(行財政 など)

